

石田町生まれ

彦岐高校出身

## ●彦岐市役所 まつしま なおや 松嶋 直哉

中学までは野球部に所属。高校では郷土研究部に所属し、興味があった神社や神楽について自分でテーマを決めて研究。広島大学へ進学後も探求心や学ぶ姿勢は変わらず、大学院では生命科学分野の研究を行う。現在は危機管理課に所属し、防災対策や災害時の対策本部の一員として活躍中！



25才

## 職場の紹介



《住所》  
彦岐市郷ノ浦町本村触562番地  
《業務》※危機管理課の場合  
危機管理に係る総括・企画・情報収集・発信、防災計画、災害対策など

★彦岐で輝く若者通信第18号★

## お仕事の魅力おしえて!

市民皆様の生命・財産を守る仕事に携われること!

彦岐市の為に働いている実感があっても充実しています!

幅広い業務を担当し、色々な知識や経験を得られること!



総務部 危機管理課  
災害対策・交通安全業務の一部を担当

## ちょこっと!質問コーナー

### Q プライベートは

家でゆっくり過ごすことが多いです。映画(洋画)を見たり、ラジオ(伊集院光さん・神田山さん)を聞いたりするのが好きです!



### Q 彦岐の魅力は?

食べ物がおいしいところ。特に魚や豆腐は彦岐ならではの魅力です。それに加え神社や神楽も魅力です。



## 防災訓練

## お仕事 大公開!!

### <事務処理>

彦岐市防災訓練の運営・計画  
交通安全行事の運営・計画  
各種補助金の受付申請事務

### <台風などの災害時>

県とも連携し対策本部として市内の被害・避難状況等を把握  
大雨の情報等を確認し情報発信



「3月6日から1週間災害派遣で石川県へ行っていました」と語る松嶋さん。1月1日に発生した能登半島地震の応援に、長崎県では各市町から職員を派遣している。松嶋さんは石川県庁でみなし仮設住宅の対応に従事。「1日に100~200件の申請書に目を通しました」と倒壊した家屋の住人の方からの申請で、心が痛む思いだったと語って頂いた。松嶋さん達の派遣支援は、復興の一助に。

~とある一日~

8:30 出勤  
10:00 事務処理  
12:00 食事休憩  
15:00 事務処理  
17:15 退勤

秘



## 彦岐に戻ってきた わけは…?

「両親や彦岐へ恩返しをしたいなと思っていました。」と学生時代からぼんやりと彦岐に戻ってくることを考えていたとのこと。「地元でゆっくりした生活ができることや、友人・知人が多いことが決め手でした。」と満面の笑顔で語る松嶋さん。公務員試験の勉強も、大学院での研究と同時並行して頑張っていたそう。

こっそり教えちゃう

## どうしてこの仕事を選んだの!?



「大学生時代の同級生の多くは専門分野の研究者になった人が多いです。」と理系での就職は大学院まで進学し企業の専門職に就く人が多いそうだが、学生時代に働いていたお好み焼き屋でのバイト経験等から、人と対話する仕事の方が自分には合っていると思い、幅広い仕事ができ、かつ地元で貢献できる市役所職員を目指したとのこと。

## Q 後輩への メッセージをどうぞ!

彦岐を出て色々な人と関わって、新しいことにチャレンジしてほしいです。島内には分からないこと、経験できないことが多いです。そして、彦岐を出て学んだ知識や経験を、将来彦岐に戻って来て役立ててほしいと思います。

発行元

若者定着促進会議  
豊坂(彦岐市役所商工振興課)  
【問い合わせ先(事務局)】  
TEL: 0920-47-4396  
FAX: 0920-47-4809  
MAIL: s13015@pref.nagasaki.lg.jp  
(彦岐振興局地域づくり推進課)